

令和 6 年度モニタリングシート

【施設名等】

施設名	大洲城	位置	大洲市大洲 903 番地
指定管理者名	一般社団法人 キタ・マネジメント	所管課	観光まちづくり課 Tel 0893-24-1717

【施設の概要】

設置年月日	平成 16 年 9 月 1 日	構造	天守:木造4階建 台所櫓:木造2階建 高欄櫓:木造2階建
設置目的	大洲市のランドマークとして、木造天守を平成 16 年に復元。天守と連結する国指定重要文化財である台所櫓及び高欄櫓とともに、文化財として保存伝承しながら、大洲市の観光資源としての活用を図る。		
施設機能	大洲城天守、台所櫓、高欄櫓、多聞櫓、北多聞櫓、西多聞櫓 その他施設(本丸敷地、御門番長屋、園路)		
利用料金等	大洲城普通観覧料:大人 550 円、小人 220 円 2施設共通観覧料(大洲城・臥龍山荘):大人 880 円、小人 330 円 3施設共通観覧料(大洲城・臥龍山荘・盤泉荘):大人 1,100 円、小人 440 円		
開館・閉館	開館:午前 9:00 閉館:午後 5:00(札止:午後 4:30)		
指定管理 業務内容	(1) 施設の管理運営に関すること (2) 誘致及び施設の利用促進に関すること (3) 施設の利用許可に関すること (4) 観覧料、使用料等の収受に関すること (5) 情報発信事業に関すること (6) 利用者の安全の確保に関すること (7) 個人情報保護に関すること (8) 業務報告に関すること (9) 管理運営のための体制の整備に関すること (10) 施設賠償責任保険に加入すること (11) 施設及び設備並びに備品の維持管理に関すること		
施設管理体制	平日 2～3 名 土日祝 3 名体制 その他、キャスルステイ実施日、またツアー状況によって人数の増員を行う。		

【施設利用者数】

(単位:人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
R6 年度	4,466	4,874	2,616	3,335	3,976	3,924
R5 年度	4,046	5,674	2,502	2,825	4,460	3,177
比較	420	▲800	114	510	▲484	747
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
4,493	5,566	4,017	3,415	3,055	6,319	50,056
3,791	5,153	3,270	2,993	3,310	5,093	46,294
702	413	747	422	▲255	1,226	3,762

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

(単位:円)

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
指定管理受託料収入	1,644,552	仕入高	4,170,317
大洲城入館料収入	21,338,419	人件費	16,892,057
大洲城物販売上	7,997,150	水道光熱費	866,534
施設使用料収入	9,528	通信費	115,864
その他収入	417,989	消耗品費	533,285
		修繕費	476,400
		その他経費	2,452,555
		減価償却費	1,101,933
合 計	31,407,638	合 計	26,608,945

【サービス向上に向けた取り組み】

R5 年度	・11月3日大洲まつり協賛大洲市民限定入場料無料 ・「JR町並散策パスポート」「JAL麗らか四国」に参画し、入場料の割引設定 ・愛媛県の行うチェジュ航空ご利用お客様への割引券配布への参画による入場料半額設定(愛媛県半額負担)
R6 年度	・11月3日大洲まつり協賛大洲市民限定入場料無料 ・「JR町並散策パスポート」「JAL麗らか四国」「しこくり」「えひめ東予・南予満喫キャンペーン」特典に参画し、入場料の割引設定 ・愛媛県の行うチェジュ航空ご利用客への割引券配布への参画による入場料半額設定(愛媛県半額負担) ・熱中症対策として、夏には大洲城入口にスポットクーラーを設置。 ・接客マナー研修によるおもてなし力の向上 ・サステナブル研修によるSDGsへの意識向上 ・施設の美化及び修繕 ・新商品入荷と定期的な商品補充による販売商品の充実

【利用者から要望と対応状況】

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
① 開城の9時以降もスタッフが掃除をしていて写真撮影に邪魔だった。	① 天守正面から写真撮影をしているお客様がいらっしゃる時には、他の場所を清掃して、写真撮影の妨げにならないようにする。
② 雨の日で城内が暗かったので天候によってはもっと明るくしてほしい。	② 雨の日や、強風の日で板戸を閉める日には場内が暗くなるので、天守1階に行燈を置いて明かりを追加している。また、グッズ売場にも明かりを置いて明るさを確保している。
③ 他の客がうるさかった。(小さい子供連れ)静かに見たかった。	③ 小さなお客様をお連れのお客様には、急階段に気を付ける点はお声がけしているが、それ以上のお声かけは行っておらず、城内での様子をスタッフが把握できなかった。

【指定管理者の自己検証】

【入場者数・売上】

今年度の施設利用者数は年間 50,056 人、対前年比 108%(3,762 名増)となった。

昨年より入場者数が減少している月について、5 月は令和 5 年に新型コロナウイルスが 5 類に移行したことにより外出する方が一気に増えて、令和 4 年から約 1,000 人の増加となった。

令和 6 年度はその勢いは落ち着いたもののコロナ前の入場者のペースに戻っている。

8 月は猛暑となり、お盆の帰省客の入場を期待したが昨年度入場者数を 484 名下回った。しかし 9 月～10 月の暑さの落ち着いた時期に対前年比 121%(1,449 名増)と入場者増となっている。2 月も雪による数日間の交通機関や道路への影響で、前年より 255 名の減少となった。

外国人観光客は年間合計で 9,057 名となった(対前年比 217%)。その中でも韓国のお客様は 6,087 名で全体の 67%、そのうち 94%はチェジュ航空割引券利用客となっている。

令和 7 年 1 月からこれまでのソウル便に加えプサン便も就航し、しばらくはプサン便利用者が全体の約 30%となったが、現在はソウル便からの利用客が 85%を占めている。

【グッズ売上】

季節限定御城印は令和 5 年度から、販売期間の延長、十分な販売数を準備することを改善した。特にさくら御城印は、販売終了日前日まで売り切れることなく販売できた結果、準備した 600 枚を完売し、前年比 154%の売上となった。御城印は引き続き人気の高い商品なので、季節限定品や通年発売の商品を増やして売上を確保していく。また、マグネットなど人気の高い商品は、定期的に在庫確認をして発注し、品切れにならないよう留意する。今後も仕入先からの新商品提案の受け入れや、キタマネ内での大洲城販売商品の選択を通じて、販売商品のブラッシュアップを行い売上増へ結び付けていく。

【復元 20 周年事業】

令和 6 年 9 月 1 日には記念式典やシンポジウムなど記念の催事が予定されていたが、台風の影響によりやむなく中止となった。入城セレモニー体験や地元の子供和太鼓集団の演舞、夜のナイトツアーなど、記念の日の特別企画が中止になり残念であった。

9 月 1 日の無料開放日はそのまま実施し、総計 231 名(うち、市内在住 90 名)のお客様にお越しいただいた。

また、合わせて復元 20 周年記念チケット、グッズの販売を開始。3 月 31 日まで販売を行った。特に記念チケットとセットの御城印が人気だったので、期間後半には記念御城印帳とのセット販売も行い、売上アップを図った。

限定 5 枚の復元記念チケットプレミアム特典のナイトツアーは、後日日程にもかかわらず 5 組中 4 組が再度大洲城へとお越しいただいた。

甲冑案内人による案内やナイトツアー特別御城印、ギルディングはがきも喜んでいただいた。記念チケット、記念グッズ販売を通じて、今年は大洲城にとって記念の年、節目の年ということをお客様にも感じていただけたと思う。

【地域貢献】

毎日の業務で、城内城外の清掃活動や点検、修繕を行い、大洲市の貴重な文化財である大洲城の維持管理を日々行っている。

11月3日大洲まつり協賛大洲市民限定無料開放や3月29日夜桜マルシェは、多くの市民の皆様に足を運んでいただいた。

この中で企画実施したフォトラリーや兜体験では、大洲城を身近に楽しんでもいただける機会の創出ができたと感じており、今後も継続していく。

市内小中学生の遠足や総合的学習の受入も引き続き行い、城内案内を通して大洲城について理解を深めてもらい、大洲の宝として未来へ繋いでいく気持ちを育む手助けを行っていく。

JR 四国の観光列車「伊予灘ものがたり」の伊予大洲駅甲冑お出迎えや、お客様と一緒に大洲城からの旗ふりも引き続き行っている。散歩のついでに旗振りに参加していただくなど、地域の方にも気軽に参加できるイベントとして定着している。また、午前中、伊予大洲駅での甲冑お出迎えでお話した方が、午後から旗振りに参加するため大洲城へ来るなど、来城のきっかけにもなっていることがあった。

7月28日世界肝炎デー、11月14日世界糖尿病デーでは、愛媛大学附属病院様、市立大洲病院様の大洲城ブルーライトアップ、9月7日、8日には愛媛県立中央病院様の小児がん啓発大洲城ゴールドライトアップを行った。大洲市民が予防啓発活動を知ってもらい理解を深めていただくきっかけになるよう、それぞれの活動のテーマカラーでライトアップを行った。

【施設所管課の検証・評価】

観光客の受入れ環境向上のため、接遇マナー研修や熱中症対策としての備品改修のほか環境整備ができており、併せて、愛媛県実施のチェジュ航空利用客に対する割引券配布への参画、JR四国との連携事業への参画により施設への誘客が図られている。

また、大洲城は市の文化財である意識をもって城内外の清掃活動や点検・修繕を行っており、仕様書に基づいて管理・運営がなされている。

引き続き、観光客数増加に向けた営業について、戦略的・積極的に図られたい。